2024 年度 中央大学法職講座 法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>募集要項

司法: 講論 合格のためのキーワード、それは「論理的思考力」です。「法的思考力」と言い換えることもできます。 法科大学院 に進学し、司法: 講談に合格するというプロセスにおいて、この「論理的思考力」を基礎とした「論理的な文章を書くことができる力」が必要不可欠です。

「法律論文作成ゼミ」の基本的なコンセプトは、「論理的思考力」・「法的思考力」を高めること、そして「論理的な法的文章を書く力」を養うことです。法律家に不可欠な「『正しい日本語』を使って『事実』や『法的評価』を論理的に表す能力」の基礎をマスターすることを目標とします。

- ※ 2024年4月1日時点で法職茗荷谷研究室Bコース室員・ゼミ会員・学研連ゼミ会員である方は、「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の 受 講が義務となっています。法職茗荷谷研究室Bコースへの入室については、「2024年度春期法職茗荷谷研究室入室試験要項」で確認してく ださい。
- ※「2024年度春期法職茗荷谷研究室入室試験 (B コース)」は、「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の受講資格認定試験を兼ねています。 したがって、「2024年度春期法職茗荷谷研究室入室試験 (B コース)」の受験手続を済ませた方は、「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の受 講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験を申込む必要はありません。

1. 法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>について

(1) 実施日程 2024年4月11日~6月27日

※刑法・憲法ともに事前課題があります。

刑法は4月4日、憲法は5月23日 (刑法ゼミ最終回) までに事前課題を提出してください。 詳細はP.2. (2) をご確認ください。

(2) ゼミ時間 19:00~21:30

(うち、20:40~21:30は、パソコンを用いた答案作成)

(3) 受講料 20,800円 別途コンビニ入金手数料

※コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。

コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は、ご案内しております別紙「法職講座 各種お申し込み方法について」(以下URLもしくはQRコード)をご参照ください。

法職講座各種お申し込み方法について

URL https://www.chuo-u.ac.jp/career/law_exam/news/2023/07/44449/Q R 右記スケジュールの下をご参照ください。

- (4)講師論文指導に定評のある弁護士
- (5) 受講資格認定試験

法律論文作成ゼミを受講するためには、受講資格認定試験に合格していることが要件となります(受講資格認定試験の詳細については、P. 3以降の項目3. 4. 5. を参照してください)。

(6) クラス編成

クラス分けは4月4日(木)までに該当manabaコースでお知らせ致します。 受講資格認定試験の成績を主に考慮し、刑法・憲法それぞれクラス編成をします。

【ゼミ実施スケジュール】

回 日程 第1回〈刑法〉 4月11日 第2回〈刑法〉 4月18日 第3回〈刑法〉 4月25日 第4回〈刑法〉 5月9日 第5回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月30日 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日		/ // //
第2回〈刑法〉 4月18日 第3回〈刑法〉 4月25日 第4回〈刑法〉 5月9日 第5回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月30日 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	回	日程
第3回〈刑法〉 4月25日 第4回〈刑法〉 5月9日 第5回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月23日 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日	第1回〈刑法〉	4月11日
第4回〈刑法〉 5月 9日 第5回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月23日 +学力考查 5月30日 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	第2回〈刑法〉	4月18日
第5回〈刑法〉 5月16日 第6回〈刑法〉 5月23日 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	第3回〈刑法〉	4月25日
第6回〈刑法〉 +学力考查 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	第4回〈刑法〉	5月 9日
+学力考査 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	第5回〈刑法〉	5月16日
#学力考查 第7回〈憲法〉 5月30日 第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	第6回〈刑法〉	5 E 22 D
第8回〈憲法〉 6月6日 第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	+学力考査	0 H Z3 D
第9回〈憲法〉 6月13日 第10回〈憲法〉 6月20日 第11回〈憲法〉 6月27日	第7回〈憲法〉	5月30日
第 10 回〈憲法〉 6 月 20 日 第 11 回〈憲法〉 6 月 27 日	第8回〈憲法〉	6月 6日
第11回〈憲法〉 6月27日	第9回〈憲法〉	6月13日
0月21日	第 10 回〈憲法〉	6月20日
+学力考査	第 11 回〈憲法〉	6日27日
	+学力考査	07,12,14



法職講座各種お申し込み方法について

2. 法律論文作成ゼミの進行

本ゼミは、ゼミは対面形式とし、答案提出は授業支援システム「manaba」を使用して実施します。

※実施方法は状況によって変更となる場合がございます。

(1) manabaについて

<開設コース>

● 「法職講座: LT ゼミ<刑法・憲法>」

受講生全員へのお知らせを掲載、教材アップロードに使用。

② 「法職講座: LT ゼミ<●●>○組」(●●には科目、○にはクラス番号が入ります)答案提出・返却に使用。

〈使用機能〉

〔コンテンツ〕 教材のダウンロード

〔レポート〕 演習問題の答案の提出

〔コースニュース〕担当講師からのお知らせを確認。添削済み答案の返却に使用。

〔スレッド〕 担当講師との連絡に使用。

(2) 事前課題

以下白抜きの番号は、<manaba の開設コース>と対応しています。

- <1>manaba (\bullet) の〔コンテンツ〕にアップロードされたレジュメを使用して自修をする。
- <2>manaba (●) の〔コンテンツ〕にアップロードされた演習問題1問の答案を「答案用紙フォーマット」(Word ファイル)を使い起案し、刑法は4月4日、憲法は5月23日までにmanaba (❷) の〔レポート〕に提出する。答案用紙フォーマットは、LT ゼミく刑法・憲法>コースコンテンツを確認してください。
- <3>提出した答案は実務家講師が添削し、manaba(2)〔コースニュース〕経由で返却する。解説は初回ゼミで行う。

(3) 第1回ゼミ~第11回ゼミ(4月11日~6月27日)

ゼミは教室での対面形式で行い、答案提出は全学授業支援システム manaba で行う。ゼミ実施場所は、クラス分け確定後発表する。

くゼミの進行>

※白抜きの番号は、前述の<manaba 開設コース>と対応しています。また、各教材は印刷したものをゼミ内でも配付予定です。

	時間 (目安)	内容	
I	19:00~19:40	事前課題・前回作成答案の検討、 問題の解説	manaba (②) (コースニュース) で返去された答案と、manaba (①) (コンテンツ) にアップロードされた予習問題関連の教材を 予め確認しておく。
I	19:45~20:35	予習問題の解説	manaba (①) (コンテンツ) にアップロードされた各予習問題を確認し、各回ゼミの前に予習を済ませておく。
Ш	20:40~21:30	答案作成 ※「II」で作成した答案はmanaba で回収し、添削のうえ、次回ゼミの 「I」で解説を致します。	1. ゼミ受講(予習問題の解説終了)後、答案用紙フォーマット (Word)を使い、その場で「演習問題」をパソコンを用いて作成する。 2. 制限時間は敗から50分とする。 3. 時間の管理は、クラスの中で1名タイムキーパーを決めて行う。 4. 起案が終了したら、manabaの「レポート」に提出する。ファイル名は必ず「●-2演習問題」学籍番号 氏名」とすること。提出が完了次第、終了。 5. 答案は、講師が次回のゼミ実施日までに添削し、manaba(②) (コースニュース)経曲で返ばする。ゼミ財給前に、他の受講生のものを含めた答案を一通り確認すること。 なお、添削された答案を印刷したものが、当日ゼミの中で西付される。

(4) 学力考查

各科目最終回のゼミでは通常ゼミに加え学力考査を実施する。「法職講座:LT ゼミ〈刑法・憲法〉」の「小テスト」にアップロードされる問題を起案し、提出する。

3. 法律論文作成ゼミ受講資格認定試験実施概要

法事論文作成ゼミでは、合格した方にのみゼミの受講を認めることとしますので、ゼミ受講希望の方は必ず受験してください。なお、 本調象の成績に基づいてレベル別クラス編成をします。

※ 受講資格認定試験に合格した方は、受講申込期間内に受講申込手続を完了してください。試験に合格しても、受講申込手続を完了しないと 受講できませんので注意してください。

1. 応募資格	2024年4月	1 日時点で、	中央大学	在学生(通信教育	部生含む、卒業生・科目等履修生・聴講	生除く)であること。
2. 受験申込	2024年2月12日(月)~2月23日(金)23:59まで					
期間	WEBページ「受講料等申込フォーム」からの申し込みとなります。申込方法は後述を参照ください。					
3. 試験日程	2024年3月	2024年3月1日(金)				
4. 試験実施方法	※対面形式で実施します。ただし、感染症の拡大などの理由により実施方法を変更する場合がございます。 正成衆当日持参するもの ・学生証 ・判例解説付でない方法 ・筆記用具(黒のペンまたはボールペン、鉛筆、消しゴム等) 受験事前準備・注意事項 ・受験番号と証録実施教室を証録日前日までに manaba でお知らせします。証録実施前までに各自確認してください。 ・論文問題はすべて黒のペンまたはボールペン(消しゴム等で消せるものは不可)で解答してください。 ・択一問題は鉛筆で解答してください。 ・受験科目のうち未受験科目がある場合は、入室資格、各種ゼミ受講資格をともに不合格とします。 出題内容・出題範囲・参照物の可否					
	B コース 調	日:2024 ²	₹3月1E	(金)		
	形式 問		集合時間	調力	出題面	参照物
	开以	去 1問	11:15	11:30~12:30	別冊) 1以下明法判例百選 [・II 第8版 (No.250・251)」掲載の判例を素	
					材とした事例問題を出題します。	判例解説付でない
	論文	去 1問	13:15	13:30~14:30	材とした事例問題を出題します。 別冊グュリスト憲法判例百選 I・II 第7版 「No.245・246)」 掲載の半例を素材とした事例問題を出題します。	判例解説付でない 六法のみ参照可
	論文——	去 30問	13:15 14:45		別冊)1以「憲法制的百選 [• II 第7版 [No.245•246]」掲載の判例を素	
	論文憲	去 30問			別冊)1以「憲法制的百選 [• II 第7版 [No.245•246]」掲載の判例を素	六法のみ参照可
5. 受 験 料	論文 表 択一 影 1,300円()	さ、30問 別途コンビニ	14:45 二入金手巻	15:00~16:00 (対)	別冊)1以「憲法制的百選 [• II 第7版 [No.245•246]」掲載の判例を素	六法のみ参照可参照不可参照不可

振替受験申請日	2024年2月12日(月)~2024年2月23日(金)
振替試験日程	2024年3月2日(土)11:15~15:00

- ※ 振替希望理由によっては、振替受験が認められない場合もあります。
- ※ ①二親等内の親族の死亡 ②傷病に限り、上記期間外の申請す認めます。状況が分かり次第直ちに法職事務室へ連絡してください。
- ※ 振替講像についても各コース一般日程と同様の時間語みで講像を実施致します。
- 4. 受験申込み方法 以下(1)~(4)に沿ってお申し込みください。
- (1) 申込期間中に以下URLまたはQRコードから「**受講料等申込フォーム**」にアクセスし、申し込みに必要な個人情報および支払情報を入力してください。

受講料等申込フォームURL: https://srv4.asp-bridge.net/chuo-u/input/



QR:受講等申込フォーム

<フォーム内の「申込内容」欄の選択について>

(1)法律論文作成ゼミの受講資格のみを希望される方

「法職(茗荷谷)」と「54:LTゼミ<刑法・憲法>認定試験のみ」受験料」を選択してください。

- ②法職茗荷谷研究室の入室資格と法律論文作成ゼミの受講資格を希望される方「申込内容」のうち先頭の番号が「46」~「48」、「52」の法職茗荷谷研究室 B コースの申込内容から希望するものを選択してください。(「54:LT ゼミく刑法・憲法>認定域象のみ、受験料」と両方申し込まないでください)。
- ※「受講料等申込フォーム」に入力するメールアドレスについて、以下のドメインのメールアドレスを入力して申し込んだ場合、後日大学より送付したメールが、着信の際に迷惑メールに振り分けられ内容を確認できないという申し出が多発しています。従って、①あらかじめメールの受信設定を変更する、②別のメールアドレス(全学メール(Gnail)推奨)でお申込みいただく、のいずれかでご対応をお願いいたします。

不着・誤着となりやすいメールアドレス(ドメイン) → **変** → 全学メール(●●●●@g.chuo-u.ac.jp)や左記の不着・誤 ●●●●@icloud.com、●●●●@i.softbank.jp → **更** → 着となりやすいメールアドレス以外でお申し込みください。

- (2) 入力したメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】 ご入金のお願い (コンビニ)」という件名のメールが届きます。内容は、申込いただいた内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報です。記載内容に申込内容と誤りがないか必ずご確認ください。
- (3) メールに記載してある支払方法に従って、期限までにコンビニエンスストアで**受験料 1,300 円** (別途コンビニ入金手数料) をお支払いください。
 - ※ 領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。
 - ※ <u>コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。</u>コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は、前述にてご案内しております別紙「法職講座各種お申し込み方法について」(P.1 記載のURL もしくはQR コード) をご参照ください。
 - ※ いったん納入された受験料は、特別な事情がない限り、返金いたしません。

 申込手続きは慎重に行ってください。
- (4) お支払完了後、受講料等申込フォームに入力したメールアドレス宛に、入金確認メール(件名「【中央大学 受講料等 Web申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」)が届きましたら申込完了となります。申込完了後、manaba コース「法職講座:入室護験者 B コース」に登録いたします。試験に関する各種情報を掲載いたしますので随時確認してください。
 中央大学 manaba URL URL: http://www2.chuo-u.ac.jp/com/manaba/
 - ※ 入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了しておりません。出願受付期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。入金完 了後、万が一入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。
 - ※ 受験申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受験不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。
 - ※ 通信教育部生は、前述に加え、申込期間内に「顔写真データ(証明写真のように正対していること)」をメール添付にて法職事務室までお送りください。ご 提出いただき次第申込完了となります。(宛先:houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)
 - ※ 上記(1)~(4)の手順に関する詳細は、P.1にてご案内しております「法職講座各種お申し込み方法について」をご参照ください。

5. 合格発表・受講申込み方法

<u>о. ппло</u>	(文碑中之外刀本
1. 合格発表	2024年3月13日(水) 10:00 (予定)
	manaba コース「入室球路Bコース」内コースニュースへの掲載
	※ 合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に「【中
	央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)」という件名のメールが届きます。
	詳細は後述の「4. 受講申込手続」をご参照ください。
2. 受 講 申込期間	2024年3月13日(水)~3月18日(月)23:59まで※申込方法は「4. 受講申込手続」を参照ください。
3. 受講料	20,800円 (別途コンビニ入金手数料)
	※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は、P.1に
	てご案内しております「法職講座各種お申し込み方法について」をご参照ください。
4. 受 講	以下は、受講資格認定試験の合格者が対象となります。
申込手続	(1) 合格発表日当日、認定試験に合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力さ
	れたメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)」
	という件名のメールが届きます。内容は、お支払い受付番号などの受講料の入金に必要な情報です。記載
	内容に誤りがないか必ずご確認ください。
	(2) メールに記載してある支払方法に沿って、期限までにファミリーマートで入金(受講料 20,800円 +
	コンビニ入金手数料) を行ってください 。 <u>手続きはローソンでしか行えません。</u>
	※ 領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。
	※ 実験は理由の如何に関わらず返金できませんのでご注意ください。 受講中込手続きは慎重に行ってくだ
	さい
	(3) お支払完了後、(1)のメールアドレス宛に、入金確認メール(件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コン
	ビニ決済】入金確認いたしました」)が届きましたら受講申込完了となります。
	※入金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	受信したことを必ず確認してください。 万が一入金完了後、入金額。メールが届かなかった場合は、至急法職事
	務室までご連絡ください。
	※ 申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受講不能となった場合は、法職事務室までお申し出
	ください。
	(4) クラス分けは manaba にてお知らせいたしますのでご自身のクラスをご確認ください。 ※ (1) x (2) の手順に関する試知は D.1 にてご客中しております 『江野港の名話お中』 ご 2 では、ファンファ
	※(1)~(3)の手順に関する詳細はP.1 にてご案内しております「法職講座各種お申し込み方法について」をご参照ください。

6. 受講上の注意

- (1) 2024年度の履修登録において、必修科目の授業と本ゼミ実施時間が重複してしまう場合は、法職事務室にお申し出ください。《必修科目とは…必ず履修しなければならない科目》
- (2) 日程の変更等は、その都度 manaba や公式 Web サイト等でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。
- (3) 本ゼミの教材ダウンロード、解説講義の視聴は、受講資格のある者のみ可能であり受講資格のない者への教材・動画の受け渡しは禁止とします。
- (4) その他緊急のおしらせは、中央大学 Web サイト「法職事務室」または、法職 X (下記 QR コード) への掲載をもって お知らせします。各自で確認するようにしてください。

7. 個人情報の取り扱いについて

(1) 個人情報について、法職事務室では「中央大学個人情報保護規程」および「中央大学個人情報保護方針(プライバシーポリシー)」に則して適切に管理します。なお、本証券の受験者情報は、法職講座運営委員長の許可を得た者のみが閲覧します。また、合否調査・成績分析・法職講座の教育効果の検証・業務依頼および指導上の参考とする以外の目的では使用致しません。

- (2) 優秀者を顕彰することを目的として、法職で実施する試験の成績優秀者の氏名を法職掲示板に掲出する場合がありますので、予めご了承ください。
- (3) 本試験の実施に関する業務や各種手続きに関する事項等で、本学学生証の写真を流用する場合がございますのであらかじめご了承ください。

以上

【お問合せ】 中央大学法職事務室(茗荷谷) Tel:03-5978-4153

【窓口受付時間】 月曜日~金曜日 10:00~17:00 土曜日 10:00~13:00

* 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合上記「6. 受講上の注意(3)」と同様の方法でお知らせ致します。

公式Webサイト (QR)



中央大学法職事務室X (QR)

